



FamilyHome  
STRUCTURE

.....  
ファミティホーム構造まるわかりBOOK  
.....

# INDEX



ファミティホームの家は、耐震等級3の木造軸組工法を採用し、地震に強い  
家族が安心して暮らせる住まい。

01

## 構造 STRUCTURE

木造軸組工法に加え、FWP(ファミティウォールパネル)と二重剛床構造を採用。耐震性を高めた安心の住まいです。

- 木造軸組構造 ..... P.03
- FWP(ファミティウォールパネル) ..... P.04
- 二重剛床構造 ..... P.04

02

## 耐震 EARTHQUAKE RESISTANCE

地震に強い家を追求し、許容応力度計算で安全性を確認。最高ランクの耐震等級3を取得しています。

- 耐震等級3 ..... P.05
- 許容応力度計算 ..... P.05

03

## 制振 VIBRATION CONTROL

「MAMORY(マモリー)」は、地震の揺れを吸収・低減する制震装置。建物へのダメージを抑え、大切な暮らしを守ります。

- 住友ゴム工業(株)制震装置「MAMORY」 P.06

04

## 省エネ ENERGYSAVING

断熱等性能等級6・一次エネルギー消費量等級6をクリア。HEAT20基準、樹脂サッシ+LOW-E複層ガラスで、一年中快適な住まいへ。

- HEAT20 G2 ..... P.07
- 一次エネルギー消費量等級6 ..... P.08
- 断熱等性能等級6 ..... P.08
- LOW-E複層ガラス ..... P.08

05

## 換気 VENTILATION

構造の耐久性を示す「劣化対策等級3」を取得し、さらに計画換気によって室内の空気環境も快適に保ちます。

- オールラウンド換気 ..... P.09
- 劣化対策等級3 ..... P.09
- 外壁通気工法 ..... P.10
- 高換気型換気棟・24時間換気システム P.10

POINT  
より地震に強く  
安心して暮らせる家に  
「耐震」+「制振」  
工法

POINT  
断熱性と快適性に  
こだわった住まい  
HEAT20  
G2基準

POINT  
将来を見据えた  
安心の選択  
長期優良  
住宅標準



POINT  
安心して長く  
暮らすための基準  
耐震等級3

POINT  
地域密着だから  
できる細やかな対応  
しっかり  
サポート

06

## 長期優良住宅 LONG-TERM QUALITY HOUSING

構造や設備の高い性能を備え、維持管理もしやすい長期優良住宅。将来を見据えた安心の暮らしを支えます。

- 長期優良住宅 ..... P.11
- 維持管理等級3 ..... P.11

07

## 品質 QUALITY

見えない部分まで確かな品質を追求。住宅性能評価制度により、住まいの性能が第三者機関によって明確に評価されています。

- 住宅性能評価 ..... P.12

08

## 地盤 GROUND

建築前にしっかりと地盤調査を実施し、必要に応じて地盤改良も対応。さらに地盤保証付きで、安心の住まいをご提供します。

- 地盤調査 ..... P.13
- 地盤改良 ..... P.13

09

## アフターメンテナンス MAINTENANCE

住まいを長く大切に使用いただくために、定期点検の実施と万全のアフターフォローでしっかりサポートします。

- 定期点検 ..... P.14
- 地盤保証・シロアリ保証  
瑕疵担保責任保険「JIOわが家の保険」 P.14

家族というかけがえのない宝物をあたたく包み込み、住むとなぜだか笑顔になる。  
そんな魔法の宝箱のような優しい家づくりをしたい。独自の住宅施工技術と安全と快適を厳しくチェックするアフターメンテナンスで、  
お客様が笑顔で溢れる毎日を過ごせるように、ファミティホームは安心、快適、満足感のある住宅をご提供いたします。



# 柱・梁・桁で建物をしっかりと支える 伝統的な木造軸組工法

木造軸組工法は、日本で古くから発達してきた伝統工法を簡略・発展させたもので、在来工法とも呼ばれています。主に柱や梁、桁といった軸組(線)で支える構造のため、壁や床(面)で支える2×4工法より、設計自由度が比較的高めの工法であります。

当社では強度を高める耐力壁を配置し、地震に強い家づくりを実践しています。

## デザイン性と実用性を両立できる構造



### 自由度の高い設計が可能

木造軸組工法は、構造耐力上必要な壁の配置にとらわれず、柱と梁で建物全体を構成するため、間取りの自由度が非常に高くなります。開放的なリビング、大きな開口部、勾配天井など、デザイン性と機能性を両立させた空間づくりが可能です。

### 土地の形に合わせてやすい柔軟な工法

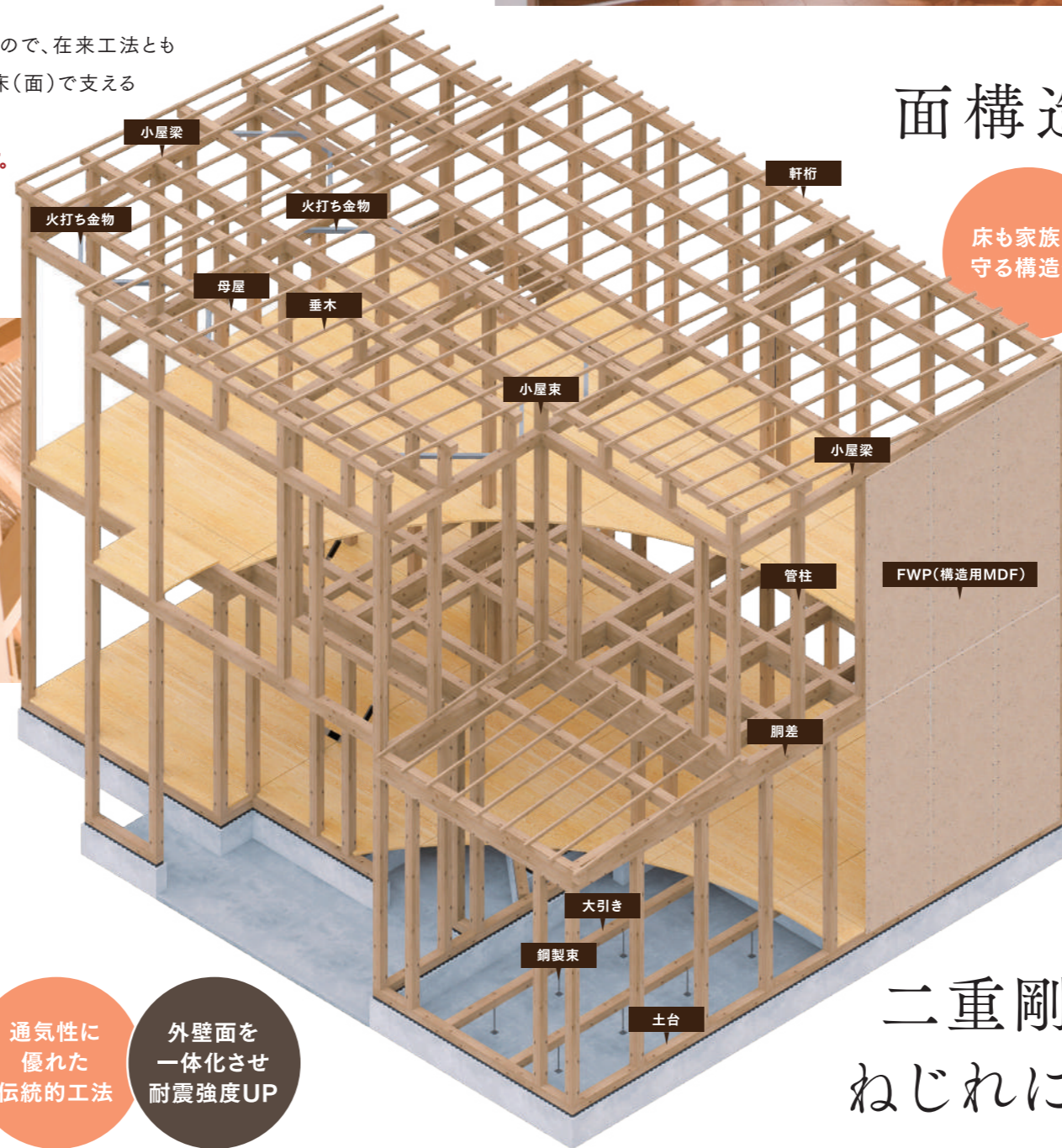
木造軸組工法の構造的な柔軟性により、複雑な地形や限られた敷地条件にも適応可能です。土地形状を最大限に活かした設計が行えるため、より多くの土地が建築候補地となり、理想の住まい実現への可能性が広がります。

### 将来の増改築や間取り変更も可能

枠組壁工法と違い、構造体に手を加えず間仕切りの変更が可能で、入居後のリフォームがしやすいのも特長です。たとえば子ども部屋の仕切りや水まわりの配置変更も柔軟に対応。メンテナンスや増改築もしやすく、長く快適に暮らせませす。

### 日本の気候風土に最適な工法

木造軸組工法は、日本で古くから受け継がれてきた伝統工法で、湿度の高い環境や地震にも耐えられる工夫が施されています。木材は調湿性に優れ、しなやかに揺れを吸収するため、耐震性と耐久性を兼ね備えます。

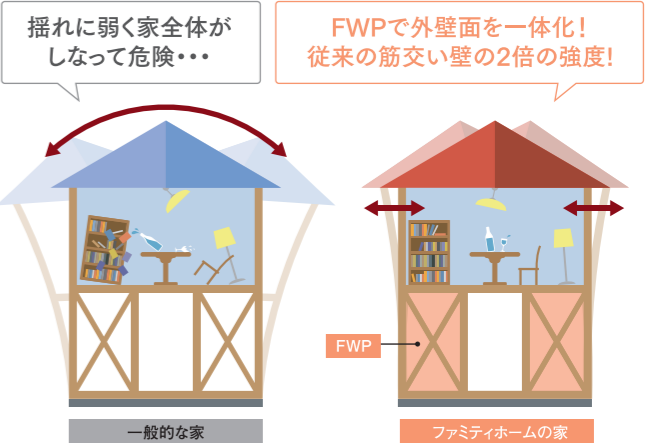


## 面構造で耐震強度をアップ!

### FWP ファミティウォールパネル

壁面に1枚ものの「FWP:ファミティウォールパネル(構造用MDF)」を土台から桁まで張り付けて一体化し、面で支える構造にしています。**荷重を一点ではなく全体に分散できるため、耐震性が大幅に向上。**告示倍率4.3倍の国土交通大臣認定を取得し、従来の筋交い壁の約2倍の強度を誇ります。さらに面構造は引張・圧縮の両方に強く、断熱材も充填しやすい構造です。

床も家族を守る構造体

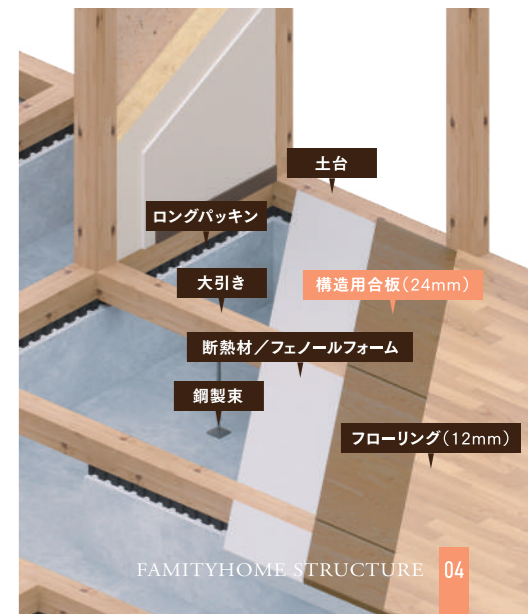


## 二重剛床構造で、ねじれに強い床に。

二重剛床構造は、面で力を受けることで**水平剛性が高く、ねじれに強いのが特徴です。**24mmの合板に12mmのフローリングを重ねた厚さ36mmの床が耐荷重性を高めます。床全面に合板を張ることで、気密性や断熱性も向上します。

耐荷重性が向上

気密性・断熱性の向上



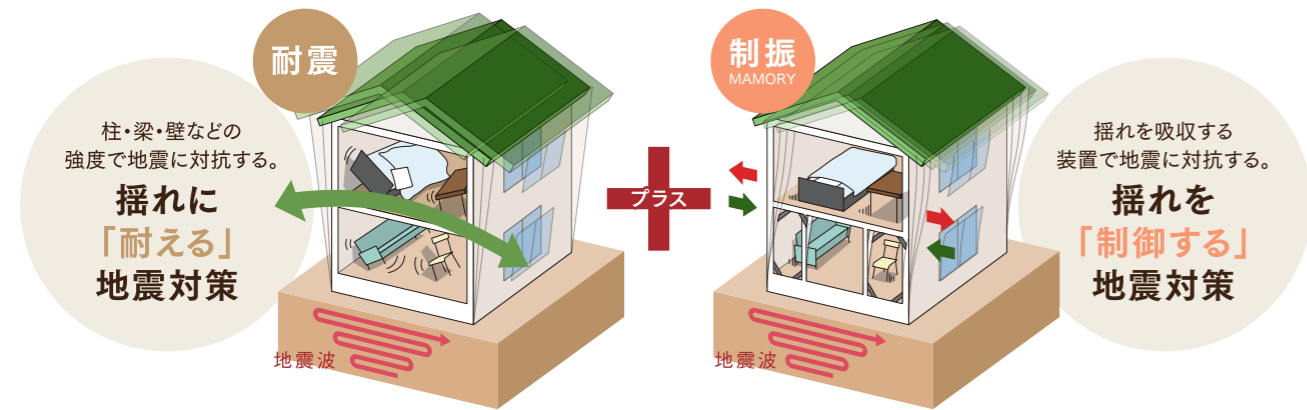
通気性に優れた伝統的工法  
外壁面を一体化させ耐震強度UP

土台に桧、構造材にエンジニアードウッドを使用し、心地よく長持ちする家に。

※エンジニアードウッドとは、木の特性を科学で高めた高性能な建築材料です。

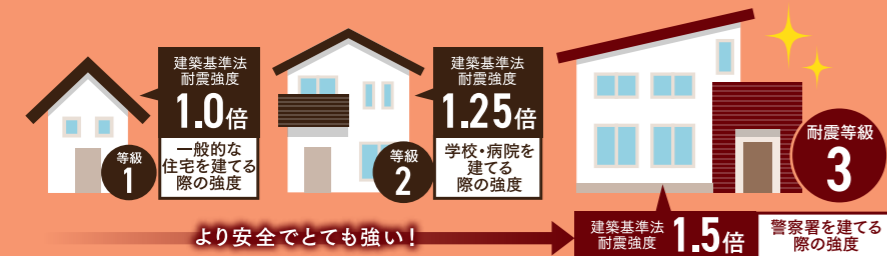
# FWP-ES工法【耐震+制振】で、より地震に強く安心して暮らせる家に。

FWP-ES工法は、建物自体の強度で地震に耐える「耐震構造」と、地震の揺れを吸収して建物への負担を軽減する制振ダンパー「MAMORY」を組み合わせた工法で、**大きな地震にも繰り返しの揺れにも強く、より安心・安全な住まいを実現します。**



## 耐震等級は最高レベルの等級3

ファミティホームでは、最高ランクの耐震性能「耐震等級3」を標準仕様としています。等級取得には簡易計算や性能表示計算がありますが、当社では精度の高い『許容応力度計算』に基づく耐震等級3を採用しています。



※ご要望のプランによっては等級2以下になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

# 耐震等級 3 最高等級

## 許容応力度計算を全棟標準採用し強さを「見える化」

許容応力度計算は、柱・梁・基礎など構造部材ごとに建物にかかる力を細かく分析し、安全性を確認する計算手法です。一般的な性能表示計算に比べて、より厳密な計算を行うため、**耐震等級3のなかでも最も高い耐震性となります。**

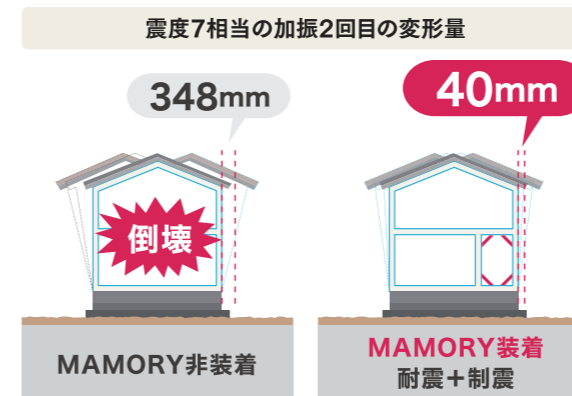
# 住宅の揺れ幅を抑える、制振装置 MAMORY

詳しくは動画をCHECK



●木造住宅用制震装置 [マモリー]

ファミティホームでは、住友ゴム工業(株)制振ダンパー「MAMORY」を標準採用しています。大きな地震は一度だけとは限りません。余震を含め、度重なる地震が発生した場合、家はダメージを蓄積し、次の揺れに耐えられない可能性があります。**耐震だけではなく、地震の揺れを制御する制震技術にも着目し、繰り返す地震から住まいを守ります。**



※実験をもとにしたイメージイラスト※2017年2月京都大学防災研究所でのMAMORYを使用した実大実験の結果であり、震度7相当の加振2回目の地震波に対する層間変形(揺れ幅)の比較による。

## 繰り返す地震に強い

京都大学防災研究所において、2017年2月に実大実験を実施。**震度7相当の地震波を3回加えても、「MAMORY」を装着した耐震等級3相当の試験体は倒壊しないことを実証しました。\***

## 設計を活かす設置が可能

構造用面材および筋交いと併設できるため、住宅のデザインや間取りなど、設計の自由度を損なうことなく設置できます。新築住宅にはもちろん、リフォームでも使用が可能です。

## 安心の耐久年数60年

内蔵されている高減衰ゴムは、**60年経過しても性能がほとんど変わらず、効果を発揮することを確認しています。**また、部品の交換や点検など、メンテナンスも必要ありません。  
※住友ゴム工業(株)による促進劣化試験の結果より(高減衰ゴムダンパー部分において)



※1.住友ゴム工業(株)による促進劣化試験の結果より。

## 伝統的建造物にも採用

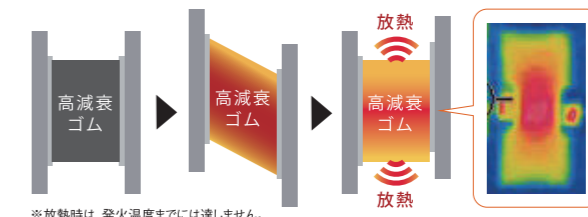
※2 「MAMORY」に使われている住友ゴム工業の制震技術は熊本の天守閣や、京都の東本願寺にも採用されています。



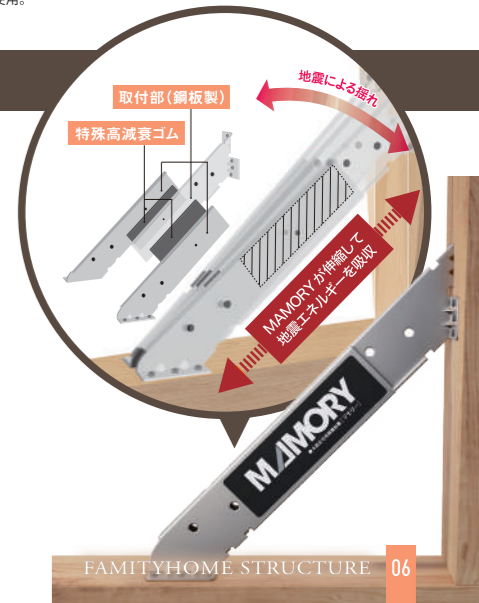
※2.「MAMORY」と同じ制震技術を用いた制振ダンパーを使用。

## 制振ダンパー「MAMORY」の働き

「MAMORY」は、鋼板製の取付部と特殊高減衰ゴムから構成されています。地震の揺れによりダンパーが伸縮し、内部の**特殊高減衰ゴムが地震エネルギーを熱に変換して吸収することで、建物の変位を抑えます。**



※放熱時は、発火温度までには達しません。



# 次世代の断熱基準を満たした、 快適性に優れたHEAT20 G2の家

「HEAT20 G2の家」は、最新の断熱技術を採用し、冬は暖かく夏は涼しい快適な住環境を実現します。ファミティホームでは、断熱性能等級「6」、UA値0.46W/㎡・K以下という、HEAT20 G2と同等レベルの高性能な断熱仕様を採用。これは2025年からの等級4基準や、2030年に予定される等級5の義務化を見据えた先進の住宅性能です。さらに、光熱費を抑え、結露やカビの発生を防ぐことで、より健康的で安心な暮らしをサポートします。

※UA値とは、床や外壁、窓などを通じて、内部から外部へ逃げる熱量を平均した値です。UA値が小さいほど断熱性能は高くなります。

ファミティホーム基準		「HEAT20 G2」断熱性能等級6が標準				
等級	2	3	4	5	6	7
基準レベル	2025年4月以降建築不可	2030年以降建築不可	2030年以降建築不可	ZEH基準	HEAT20 G2 GX志向型住宅	HEAT20 G3
UA値	1.67	1.54	0.87	0.60	0.46	0.26

※建物の形状等により一部対応できない場合があります。

低断熱性能 高断熱性能

6地域の場合(大阪)	UA値(外皮断熱性能)	外の室内温度環境(最低の体感温度)	冬の省エネ性能(暖房負荷軽減率)
HEAT20 G2の家	0.46	おおむね13℃を下回らない	省エネ基準の家より50%削減
HEAT20 G1の家	0.56	おおむね10℃を下回らない	省エネ基準の家より30%削減
省エネ基準の家	0.87	おおむね8℃を下回らない	省エネ基準の家より0%削減

家中どこでもあたたかい  
**快適な室内環境**

見えないリスクに、見える対策を  
**ヒートショックのリスクを軽減**

1年で実感する、省エネ効果  
**省エネで冷暖房費節約**

**HEAT20とは** HEAT20は、冬の寒さにも夏の暑さにも対応した快適な住まいを実現するための高断熱基準です。省エネ性が高く、環境にも家計にもやさしい暮らしを支えます。

**昔の家 (昭和55年基準)** UA値 1.67

冬はこたつから出られず、台所の足元も冷える。夏は家中がムシムシして、寝苦しい夜が続く。

**今の家 (平成28年基準)** UA値 0.87

エアコンだけでは床が冷たく、暖かさが物足りない。夏も冷房が効きにくく、部屋によって暑さにムラが出る。

**ファミティホームの家 HEAT20 G2グレード** UA値 0.46

一年中快適な住環境を実現。冬は家全体が暖かく、夏も涼しく過ごせる、家族がくつろげる空間に。

**冬でも13℃を下回らないHEAT20 G2で、ZEHよりも快適な暮らしを実現。**



## 高い断熱性で快適な暮らしを支える 断熱等性能等級6



断熱性能の高い快適な住空間を実現するため、天井及び壁に「高性能グラスウール」と床に「フェノールフォーム」を使用した断熱等性能等級6です。室内の温度を一定に保つ事で**快適な生活**ができ、また冷暖房負荷を軽減することで**ランニングコストの削減**をすることが出来ます。また、主に使用する断熱材「グラスウール」は他の断熱材よりも火に強く、劣化しにくく50年にわたり全世界で安全に使用されています。

**フェノールフォーム**  
フェノールフォームは、フェノール樹脂を発泡させた難燃性・高断熱性を持つ高性能な硬質断熱材です。主に住宅の外断熱や屋根・壁・床などに幅広く使用されます。

**高性能グラスウール**  
高性能グラスウールは、微細なガラス繊維で構成された高断熱・高吸音性の無機系断熱材です。住宅の壁や天井、床下などに広く使われ、住まいの快適性を高めます。

## 高断熱・省エネの両面から快適な住まいを支える住宅性能基準

# 断熱等性能等級6 | 一次エネルギー消費量等級最高等級6

等級 UA値0.46W/㎡・K以下

**より断熱性を高めるために、高性能な樹脂サッシを採用**

樹脂サッシは、アルミの約1/1000という低い熱伝導率により、室内外の熱の移動を大幅に抑制。これにアルゴンガス封入Low-E複層ガラスを組み合わせることで、住まい全体が高断熱・高性能に。冷暖房効率が向上し、光熱費の削減や結露防止にも貢献。紫外線カット・防音効果も備え、暮らしの快適性を高めます。

結露対策

防音効果

光熱費削減

アルミの約1000倍も熱を伝えにくい

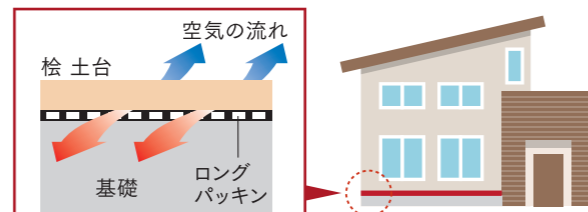
※イメージイラスト ※メーカー参考イラスト

# 風通しの良い家は、構造の劣化を防ぎ、健康にもやさしい空間を保ちます。

ファミティホームの家の床下空間は「**オールラウンド換気**」を採用しています。住宅全体にバランスよく新鮮な空気を取り入れ、汚れた空気を効率よく排出するために設計された、計画的かつ全方向型の換気システムです。また「**ロングパッキン工法**」を採用することによって、**木材の腐蝕を防止し、従来工法より建物強度もアップ**します。

## ロングパッキン工法

ロングパッキン工法は、基礎の欠損をなくし、ひび割れを防いで強度を高める工法です。従来の換気口では行き届きにくかった隅々まで空気が流れる「オールラウンド換気」により、1.5~2倍の換気性能を実現。床下がより乾燥しやすくなり、断熱材が湿気にくく、木材の腐食を防ぎます。結果として冷暖房効率も向上し、省エネにも貢献。土台には特定耐久性樹種の桧を採用しています。



ロングパッキンの隙間を空気が流動します。



## 結露を防いで 耐久性アップ

万が一シロアリ被害が出ても、手厚い保証でしっかりサポート！  
**安心の10年シロアリ保証制度もご用意！**

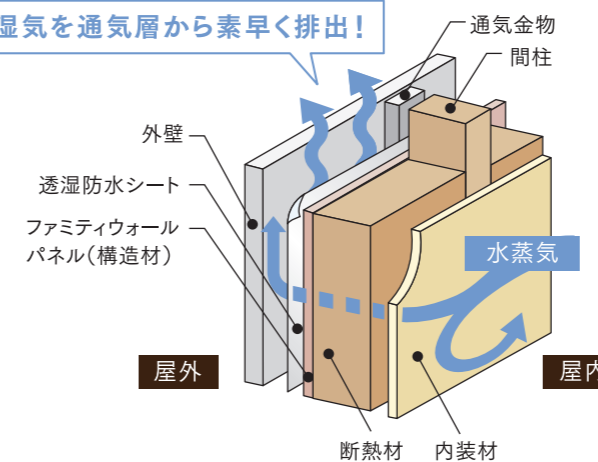
詳しくはP14

## 外壁材の劣化を 軽減

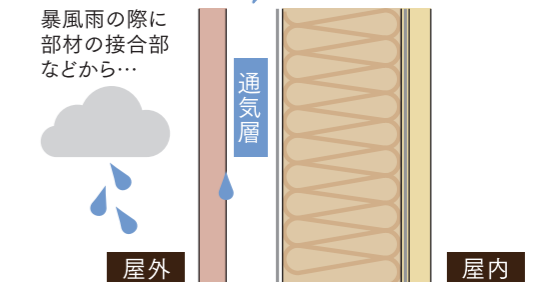
# 湿気と熱を効率よく逃がし、構造を守る外壁通気工法を採用。

外壁と構造材の間に通気層を設け、最下部の換気口から空気を取り入れ、軒先や換気棟から排出することで、効率的な空気の流れをつくります。通気層の内側には、湿気は通して水は通さない透湿防水シートを張ることで、室内にこもった湿気を外へ逃がし、内部結露や構造材の腐食を防ぎます。ファミティウォールパネルは透湿性が高く、壁内の湿気をより多く放出するのが特長です。また、万が一通気層に雨水が入り込んでも、素早く排出される構造となっており、壁内の腐食リスクも低減。夏季には通気層を風が通ることで、遮熱効果も高まり、**快適性と耐久性の両立**を実現します。

湿気を通気層から素早く排出！



万が一浸入した場合も通気層から早く排出し、屋内への影響がありません。

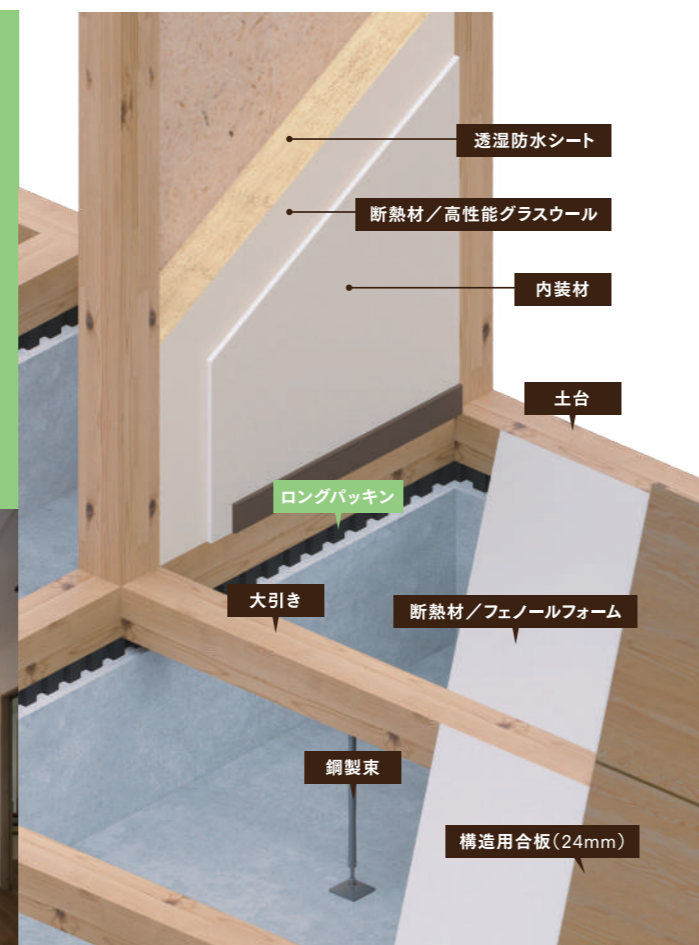


## 安心して長く住める耐久性の基準

湿気やシロアリによる構造部材の劣化を防ぐ対策が評価される「劣化対策等級3(最高等級)」は、**75~90年の耐久性**が期待されます。ファミティホームでは、桧などの耐久性樹種に防蟻・防腐処理を加え、高い耐久性を実現しています。

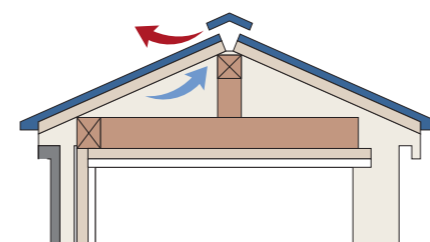
# 劣化対策等級 3

最高等級



## 高換気型換気棟

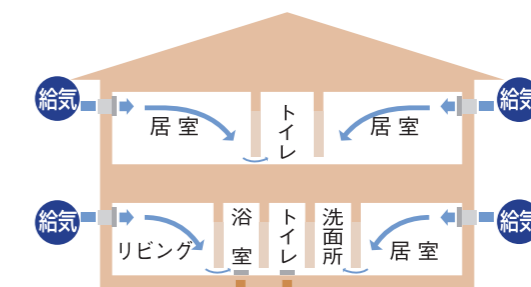
夏の小屋裏は60°Cを超えることもあり、木材の耐久性が低下します。FWP-ES工法では換気棟を設けることで小屋裏の空気を循環させ、耐久性と断熱性を大幅に向上させています。



※屋根の形状によっては換気方法が変更になる場合があります。

## 24時間換気システム

換気が少なすぎると健康に悪く、多すぎると冷暖房効率下がります。自然換気は気象に左右されるため、24時間換気システムで適切な換気量を確保し、きれいな空気と結露防止を実現。すべての内装材にF☆☆☆☆を使用し、安心・快適な暮らしを支えます。



## 内装建材はF☆☆☆☆を使用

F☆☆☆☆はホルムアルデヒド放散量が最も少ない建材で、住宅全体に安心して使え、小さなお子様や高齢の方にも安全です。

※F☆☆☆☆以下の建材は、使用量の制限があります。

# 「壊す」から「育てる」住まいへ。 暮らしを資産にする長期優良住宅。

長期優良住宅制度は、「いいものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」というストック型社会の実現を目指した制度です。ファミティホームでは、この制度の認定を取得できる高性能な仕様で設計されており、構造や快適性はもちろん、将来の資産価値と安心まで見据えた住まいです。税制などの支援措置もその取り組みを後押ししています。

<p>ずっと暮らせる、 強く長持ちする家 <b>耐久性</b></p> <p>長期優良住宅は、構造材の劣化を抑える設計や仕様により「<b>劣化対策等級3</b>」を取得しており、<b>約75～90年</b>という長期にわたって安全・安心に住み続けられる家づくりが可能です。</p>	<p>大きな地震にも耐える、 家族を守る住まい <b>耐震性</b></p> <p>「<b>耐震等級3</b>」以上の高い耐震性を備えているため、大規模な地震が発生しても建物の損傷を最小限に抑え、大切なご家族と資産をしっかりと守ることができます。</p>	<p>将来も考えた設計で、 ずっと快適な住まいに <b>メンテナンス性</b></p> <p>配管や構造部の点検・補修がしやすい設計で「<b>維持管理対策等級3</b>」に対応しており、将来のリフォームや修繕にも柔軟に対応できるため、長期的なメンテナンスコストを抑えられます。</p>	<p>冬も夏も心地よく、 光熱費をしっかりと節約 <b>省エネ性</b></p> <p>高断熱仕様（<b>断熱等性能等級6</b>）と高効率な設備計画（<b>一次エネルギー消費量等級6</b>）により、快適な室温を保ちながらエネルギー消費を抑え、環境配慮と光熱費の節約を両立できます。</p>
--	---	--	--

## 将来の点検や修繕がしやすい構造で、住まいの寿命を長く保ちます。

ファミティホームの住まいは、配管や設備の点検・交換を容易にする「維持管理対策等級3」に対応しており、長期優良住宅の認定を取得するための重要な基準をクリアしています。

# 維持管理対策 等級 3 最高等級

### 点検口の設置

家を建てる際に点検口を設けておくと、将来の配管や配線の点検・修理がスムーズに行えます。壁や床を壊す必要がなく、コストや手間を抑えながら、住まいを長く快適に保つことができます。

### さや管ヘッダー配管の設置

さや管ヘッダー配管を設置することで、将来の水まわりのメンテナンスや配管の交換が容易になり、壁や床を壊すことなく対応できるため、長く安心して暮らせる住まいになります。



# 見えない品質を見える形に。 住宅性能評価で選ぶ安心の住まい。

住宅性能評価とは、耐震性・耐久性・省エネ性など国の基準に基づき、**第三者機関が検査**して「住宅性能評価書」が交付される制度です。ファミティホームではこの評価を取得しており、**品質の客観的な証明**となるだけでなく、住宅ローンの金利優遇などのメリットもあります。評価書には「設計住宅性能評価書」と「建設住宅性能評価書」の2種類があり、設計時と完成時の検査ではなく、**工事の工程ごとに検査が入るため、完成すると見えなくなる部分への信頼が高まり信頼性の高い評価が得られます。**

<p>ご入居前に設計段階で性能が 確認されている証として <b>設計住宅性能評価</b></p> <p>設計段階での図面や仕様をもとに、住宅の性能が基準を満たしているかを第三者機関が評価・証明する書類です。</p>	<p>実際に建てた家の性能を 現地で確認するために、 <b>建設住宅性能評価書</b></p> <p>工事の工程ごとに検査が入り、設計通りの性能が確保されているかを第三者機関がチェック・評価する書類です。</p>
---	--

## 住宅性能評価は住宅に関する10の分野で評価されます

**1 構造の安定 必須項目**  
地震・災害時の倒壊しにくさ、損傷の受けにくさについて評価します  
**最高等級 耐震等級3**

**2 火災時の安全**  
住宅の燃え広がりにくさや避難のしやすさなどを評価します

**3 劣化の軽減 必須項目**  
柱や土台などの耐久性などを評価します  
**最高等級 劣化対策等級3**

**4 維持管理への配慮 必須項目**  
配管などの点検・清掃・補修のしやすさ、更新対策などを評価します  
**最高等級 維持管理対策等級3**

**5 温熱環境・エネルギー消費量 必須項目**  
省エネルギー対策として、壁や窓の断熱・気密性などを評価します  
**断熱等性能等級6 最高等級 一次エネルギー消費量等級6**

**6 空気環境**  
シックハウス対策と換気について評価します

**7 光・視環境**  
東西南北および上下の5方向について採光性能を評価します

**8 音環境**  
おもに共同住宅を対象に遮音性能を評価します

**9 高齢者等への配慮**  
バリアフリーや段差など、移動時の安全性を評価します

**10 防犯対策**  
開口部からの侵入防止策など防犯対策について評価します

※必須項目・・・長期優良住宅認定基準※住宅性能評価は10分野・34事項からなり構造の安定や火災時の安全性等様々な分野におよびます。それらすべてに等級が設けられ住まいの性能を明確に表記していきます。詳しくはお問い合わせください。

# 見えない部分にも徹底した配慮を。 家全体の安全性は、地盤から決まります。

建物をしっかり支えるために、まず地盤の安全性を確認することが大切です。ファミティホームでは、着工前に**専門機関による地盤調査**を行い、土地の性質を正確に把握。その結果に応じて必要があれば地盤改良を実施し、不同沈下\*1などのリスクを防ぎます。さらに、万が一の地盤トラブルにも備えた**「地盤保証」も標準で付帯**。建築後も**最長20年の保証**があるため、安心して暮らしていただけます。\*1.不同沈下:建物が不均等に沈むことで、建物が傾いたり、ぬじれによるひび割れが生じる。

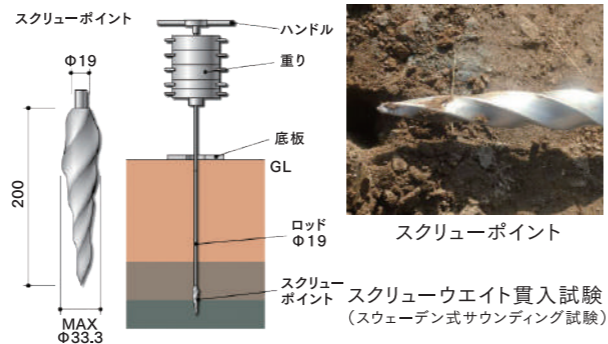
## 地盤調査

せっかく建てた大切な住まいが、不同沈下\*1によって傾いてしまったりは大変です。そのため、建物の重さに地盤が耐えられるかを確認する「地盤調査」は欠かせません。ファミティホームでは、建築前にスクリーウエイト貫入試験(スウェーデン式サウンディング試験)を行い、地盤の状態を正確に把握したうえで、安全な住まいづくりを行っています。



## スクリーウエイト貫入試験 (スウェーデン式サウンディング試験)とは

スクリーウエイト貫入試験(スウェーデン式サウンディング試験)は、住宅を建てる前に行う代表的な地盤調査方法です。先端がキリ状のスクリーポイントを取り付けたロッドに荷重をかけて地中にねじ込み、25cm貫入させるのに必要な回転数を測定することで、地盤の硬さや強度を確認します。通常、建物の四隅と中央の計5箇所以上で調査を行い、建物配置が確定していることが前提となります。手軽で広く使われている調査方法です。



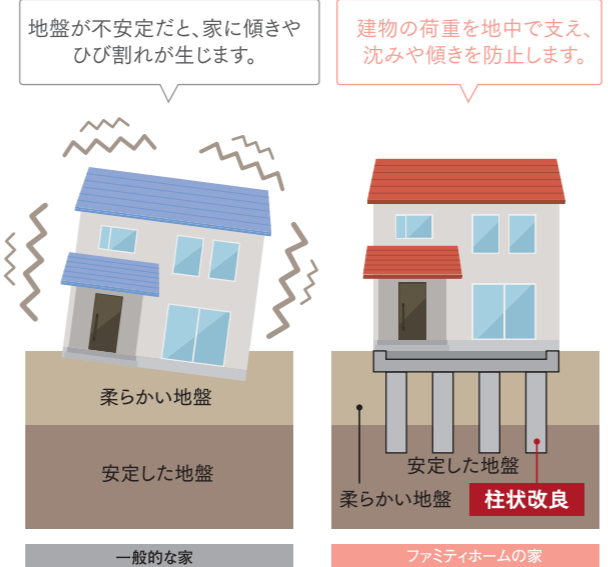
スクリーウエイト貫入試験  
(スウェーデン式サウンディング試験)

## 地盤改良

ファミティホームでは地盤調査の結果を分析し、その内容に基づき、様々な地盤改良工事を行っています。主な改良工事の一つに、「湿式柱状改良工法」があります。現状地盤とセメント系固形材を混合攪拌、地中に柱状の改良体を築造し、建物荷重を有効に地盤に伝える地盤改良工事です。

## 湿式柱状改良工法による地盤改良工事

軟弱な地盤に、土とセメント系固形材を混ぜて地中に柱状の支持体をつくり、建物の重さをしっかり支える地盤改良工法です。地盤の強度を高め、沈下リスクを軽減することで、長期にわたる安全性を確保します。  
※調査の結果、良好な地盤であれば改良工事はありません。



地盤が不安定だと、家に傾きやひび割れが生じます。

建物の荷重を地中で支え、沈みや傾きを防止します。

# 建てたら終わり」ではなく、 「住み続けるための安心」をご一緒に。

ファミティホームでは、ご入居後3ヶ月より専門スタッフによる定期点検を実施し、住まいの健康状態を確認。築年数によって異なる点検ポイントにも対応し、安心して長く暮らせるようサポートしています。さらに、万が一の際にも迅速に対応できるよう、定期点検以外のご相談にも柔軟に対応。加えて、20年間の地盤保証と10年間のシロアリ保証も標準で付帯しており、見えない部分の安心もしっかりと守ります。

## ファミティホームの最長10年の長期保証とアフターメンテナンス

お引き渡し	3ヶ月	1年目	2年目	5年目	10年目
定期点検	定期点検 任意無償	▶ 定期点検 任意無償	▶ 定期点検 任意無償	▶ 定期点検 任意無償	▶ 定期点検 任意無償
保証項目	<p>お引き渡し後、無償点検を実施(任意)。不具合があれば基準に基づいて対応し、お手入れやメンテナンスのアドバイスも行います。11年目以降は有償点検となります(任意)。</p> <p>地盤保証(20年)</p> <p>シロアリ保証</p> <p>住宅瑕疵担保責任保険</p> <p>「地盤保証20年間」「シロアリ保証10年間」「住宅瑕疵担保責任保険10年間」の保証で、住まいの基礎から構造、長期の安心までしっかりサポートしています。その後も有償になりますが更新も可能です。</p>				

※定期点検は10年目までは任意無償、それ以降は有償となります。※保証の延長は有償の定期点検を受け、必要とされた有償メンテナンス工事を実施することが条件となります。※保証期間内であっても、使用している部品・建材等については、予告なしに廃品となる可能性があります。その場合は、代替品をもって対応させていただきます。詳しくはお問い合わせください。

## 建物以上に大切なのは、支える地盤の信頼性 地盤保証

ファミティホームでは、不同沈下など地盤に起因する建物の損害に備えて、「地盤ロングライフ補償SM制度」を導入しています。初期補償として最長20年間・最大5,000万円まで対応可能です。万一の備えだけでなく、長期にわたる安心と、将来の暮らしを見据えた住まいの品質保証を両立させた制度です。



## 大切な家を、静かに蝕むリスクにしっかり対策 シロアリ保証

シロアリ保証は、万が一の被害に備えた補修費用の保証制度で、ファミティホームでは10年間の初期保証が付帯。一般的な保証は5年ごとに高額な薬剤再施工が必要ですが、ファミティホームでは5年ごとの有償点検で延長でき、最長30年間の長期保証を経済的に継続できます。

## 構造や雨漏りなど、重大な欠陥にもしっかり対応。 瑕疵担保責任保険「JIOわが家の保険」

ファミティホームでは、瑕疵担保責任保険「JIOわが家の保険」に加入しており、構造や雨漏りなどの重大な不具合が起きた場合も、引き渡し後10年間は補修費用が保険でカバーされるため安心です。第三者機関の厳しい検査を経て交付される制度で、万への備えと品質の証明を両立しています。



<https://familyhome.co.jp/>

ファミリーホーム



本社 藤井寺市沢田3丁目6番48号  
営業所 羽曳野市誉田3丁目14番16号



0120-836-777